

アートロード(株) 環境行動計画

取 組 方 針

アートロード株式会社は、「すべての工事を一つのアートと考えて心を込めて創造いたします」をスローガンとし、品質の向上、景観との調和、工事の安全に配慮した景観舗装工事業をしています。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減）
- ② 営業・管理部門、工事部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③ 5 S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成30年3月19日

アートロード株式会社

代表取締役 吉田 芳弘

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の排出量を、平成29年度66,343 (kg-CO ₂) を基準として平成31年度までに65,016 (kg-CO ₂) に削減する
具体的な取組	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 使用していないエリアの消灯を徹底する。 ② 昼休憩時の消灯を徹底する。 ③ 事務所内の空調温度を適正（冷房時 28℃、暖房時 20℃）に設定する。 ④ パソコン、コピー機の節電機能を活用する。 <p>(車両での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① エコドライブに取り組む。(アイドリングストップ、ふんわりアクセル) ② 車両の点検を定期的実施する。 ③ 車両で移動する際は、乗り合わせを徹底する。 ④ エコカー（低燃費、低公害車）の購入を推進する。 ⑤ 給油時にタイヤの空気圧をチェックし燃費の向上に努める。 ⑥ 現場に行く際には必要機材、持ち物の確認を徹底する。

目標一2	廃棄物については、適正な管理を行い、削減及びリサイクルに努める
具体的な取組	<p>(一般廃棄物)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める。 ② 紙のリサイクルに努める。 ③ シュレッダーの使用は、機密文書に限定する。 ④ 詰め替え可能な製品を優先的に選んで購入する。 ⑤ 製品をできるだけ長期間使用する。 <p>(産業廃棄物)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 現場での廃棄物発生の抑制に取り組む。 ② 廃棄物管理表（マニフェスト）の管理を徹底する。 ③ 在庫の管理を徹底し無駄に廃棄しない。

目標一3	コピー用紙の使用量を、平成29年度232.8(kg)を基準として平成31年度までに228(kg)に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 社内資料においては、両面コピー、縮小コピー、裏面活用を心がける。 ② 裏紙の使用を積極的に行う。 ③ ペーパーレス化に向けて書類、資料の電子データ化を進める。 ④ 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する。

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、総務部長（環境管理責任者）を委員長とする環境推進委員会を設け、1年ごとに「取組目標の進捗状況」と「具体的な取組」の実施状況をチェックする。